



2024年8月吉日

2025年度年次大会  
部門代表委員 各位

一般社団法人 日本機械学会  
2025年度年次大会  
大会委員長 佐々木 克彦（北海道大学）  
実行委員長 梶原 逸朗（北海道大学）

### 2025年度年次大会 特別行事企画募集

2025年9月7日（日）～10日（水）までの4日間にわたり北海道大学札幌キャンパス（北海道札幌市北区）にて開催予定の標記大会におきまして、従来どおり特別行事を企画することになりました。

2025年度の大会では「**Be Ambitious! ～次世代機械工学の開拓～**」をキャッチフレーズとし、「**サステナビリティ**」、「**データ駆動型設計開発**」、「**異分野融合**」をテーマとして広く企画を募集いたします。

企画はできれば複数部門にまたがる部門合同にてご検討頂ければ幸いに存じます。

企画は下記1～4に分類していただき、希望日時や会場希望、講演題目、講師名を全て決定し、企画部門のうち幹事となる部門から **2025年3月31日（月）**までに内容をご提出ください。講師その他の方々には、まず会期中の予定をとっていただき、プログラム確定後（6月下旬の予定）に正式な日時を連絡する旨お知らせし、内諾を得ていただくようお願いいたします。なお、プログラムの日時については実行委員会にご一任くださいますようお願いいたします。

**募集項目：**〔別紙記載No.〕      〔項目〕

- |   |  |
|---|--|
| 1 | 基調講演   |
| 2 | 先端技術フォーラム  |
| 3 | ワークショップ  |
| 4 | 市民フォーラム他（市民向け行事、子供向け行事等）の企画<br>市民向け、子供向け行事は9月7日（日）開催 |

企画書の提出締切：**2025年3月31日（月）**

※ただし、講演室以外（グラウンド等）の特殊な会場を希望される特別行事は2024年12月末までに一旦回答書案をご提出ください。

**申請方法：**申請フォームにてお受付します。

[https://www.jsme.or.jp/event\\_project/annual-conference/nenji\\_os\\_event/](https://www.jsme.or.jp/event_project/annual-conference/nenji_os_event/)

\*原則、現地開催の企画を募集しております。

## ●●● 特別行事募集項目内容 ●●●

講師の方へ交渉いただく際には、必ず以下をお伝えください。

**※講師は参加登録費が無料、懇親会へご招待いたしますが、講演謝礼、旅費交通費はお支払いできませんのでご了承ください。**

### 1. 企画の開催可能時間は以下の通りです。

9/7(日), 8(月), 10(水) 9:00~17:00

9/9(火)のみ 9:00~12:00 ※大会テーマ基調講演は 9/9(火)13:00~15:00 を想定

### 2. 募集項目：

#### 1) 基調講演

##### ➤ 大会テーマ基調講演

今大会では、大会テーマに沿った内容の基調講演を広く部門から募集いたします。集まった基調講演から成るセッションを編成し、特別講演の前に、他の企画や OS を止めて実施したいと考えています。例年基調講演をご企画いただいている部門もそうでない部門も、ぜひ大会テーマに沿った内容でのご企画・ご検討をいただければ幸いです。

・講演時間: 1 講演 30 分程度

・日時: 9/9(火)13:00~15:00 の時間帯を予定、数が多ければ少数の平行を想定。

・講師の方は年次大会参加費無料、懇親会ご招待、ささやかなお礼の品をご用意します。

ご企画いただける場合、12 月末までに事務局まで以下の通りご回答をお願いいたします。

① 部門名：

② 大会テーマ (該当 1 つ以外消す) : 「サステナビリティ」、「データ駆動型設計開発」、「異分野融合」

回答先: mecj\_os\_event@jsme.or.jp

※応募状況により、上記予定が変更される可能性もあります。初めての取り組みとなるためご不都合をおかけしますが、何卒ご了承ください。

##### ➤ 部門基調講演

従来の基調講演もご企画お受付いたします。その場合以下の通りにてお願いいたします。

・1 部門 1 ~ 2 名程度

・講演時間: 60 分以内

#### 2) 先端技術フォーラム

“各分野の最先端において現在進められている技術開発について、他分野の研究者・技術者がわかるように平易に解説していただく”という趣旨のもとでご企画願います。運営方法は、部門横断企画、単独企画ともに企画担当者に一任します。

#### 3) ワークショップ

ワークショップは“それぞれの立場から研究上あるいは技術開発上の諸問題について適切なテーマを採り上げてお互いに気軽に懇談あるいは討論する”というのが趣旨です。運営方法は企画者に一任します。

企画要領：適切なテーマを選んで座談会，パネル討論などの形式で懇談する（分科会，研究会での活動報告も含む）。テーマの選択に当たっては専門別(Field Oriented)のみならず，産業界で要望のある Project Oriented のテーマを選んでください。

#### 4) 市民フォーラム他

一般市民向け，子供向けイベント等になります。基本的には9月7日（日）開催となります。運営方法は企画者に一任します。

### 3. 講師の原稿執筆について

特別行事企画の講師による原稿執筆は任意で，必須ではありません。

執筆いただける場合は，2025年度年次大会講演論文集に掲載いたしますので，**著作権の譲渡をお願いしております。**

**著作権の譲渡に了承いただき**，原稿を提出する場合は，回答フォームに項目を設けておりますのでお知らせください。

【原稿執筆のある場合】

- ・形式：2ページ程度（形式自由，超過可，2MB以内目安）
- ・原稿提出締切：**2025年7月25日（金）※予定**
- ・原稿提出先：原稿執筆依頼時にご案内します。